さんにち NIE ワークシート

山梨日日新聞

年　　組　名前：

銭湯盛り上げ 文化守る

甲府JCのOBら応援団体結成

思いつづった手紙募集

甲府青年会議所（甲府JC）のOBらが県内の銭湯を応援しようと、「温泉銭湯やまなし盛り上げ隊」（笠井健弘代表）を結成した。第1弾として、銭湯にまつわる手紙を募集し、グランプリ作品を落語化して披露することを計画している。メンバーは「身近な銭湯に足を運ぶきっかけをつくり、銭湯文化を残していきたい」と、応援を呼びかけている。〈桑原久美子〉



銭湯を盛り上げようと結成した「温泉銭湯やまなし盛り上げ隊」のメンバー＝甲府市内

甲府JCの2023年度役員は、県内銭湯を応援する事業を企画し、ゆるキャラ「ゆ～ゆ」の選定や、銭湯の壁画ペイントイベントなどを実施してきた。中東情勢の影響で燃料価格が上がり、厳しい経営状況にある銭湯を応援しようと、今年8月、当時のメンバーや銭湯愛好者らで盛り上げ隊を結成した。

盛り上げ隊によると、県内には銭湯が10カ所あり、ほとんどが温泉水を使用した施設であることが特徴。笠井代表は「地域の交流の場として親しまれてきた銭湯の魅力を発信し、今一度盛り上げて銭湯文化を守りたい」と話す。

第1弾として「あなたと銭湯プロジェクト～手紙編～」を企画。10月30日まで、銭湯への思いをつづった手紙作品を募集している。実際のエピソードでも創作でも可で、特設サイト内の応募フォームから送る。

落語家で東京都浴場組合公認銭湯ライターの三遊亭ときんさんらが審査してグランプリ（賞金10万円）などを選び、11月26日（いい風呂の日）に合わせてラジオ「FM FUJI」内の番組や特設サイトで結果を発表する。

また、グランプリ作品を基に三遊亭さんが落語をつくり、来年2月6日（風呂の日）に甲府・こうふ亀屋座で上演する計画で、クラウドファンディングで支援を募っている。

詳細は特設サイト＝QRコード参照＝に掲載している。問い合わせは同隊事務局（甲府JC内、電話055(235)5423。

甲府

山本　昂輝
桑原久美子

（2026年10月24日付 山梨日日新聞18面）

問1

「温泉銭湯やまなし盛り上げ隊」は、何を目的に結成されましたか。

問2

「あなたと銭湯プロジェクト～手紙編～」では、どのような作品を募集していますか。

問3

あなたが銭湯の利用者を増やす立場だったら、どのような企画を考えますか。

教育目的以外の無断転載 複製および頒布は禁止します
Copyright © 2026 山梨日日新聞社 THE YAMANASHI NICHINICHI SHIMBUN.